

全40口 1口150万円（総額6,000万円）

関東入厩

●生産：ノーザンファーム ●繋養：ノーザンファームYearling ●入厩予定：藤沢和雄厩舎

104

キングカメハメハ × ハッピーパス「牡」



キングカメハメハ
鹿 2001

牡

黒鹿毛

2011.2.6生

ハッピーパス
鹿 1998

キングマンボ Kingmambo 鹿 1990	Mr.Prospector	Raise a Native
		Gold Digger
	Miesque	Nureyev
		Pasadoble
*マンファス Manfath 黒鹿 1991	*ラストタイクーン	*トライマイベスト
		Mill Princess
		Blakeney
	Pilot Bird	The Dancer
		Hail to Reason
*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Cosmah
	Wishing Well	Understanding
		Mountain Flower
		Forli
*ハッピートレイルズ Happy Trails 鹿 1984	*ボッセ	In Hot Pursuit
		High Top
	*ロイコン	Madelon (4)

POINT ポイント

背中から腰にかけての跳ね上がるようなライン、はち切れんばかりの筋肉を包む薄い皮膚が印象的な馬体は、歴代のスターホースに勝るとも劣らないものです。安定感のある長めの四肢をリズムカルに使い、バネを活かして走り回る姿や、瞬時にトップスピードに達する躍動感あふれる走りを見ると、芝のレースで鋭い差し脚を武器にした活躍が想像できます。普段は無駄なことをしない大人しい性格ですが、負けん気の強さは群を抜いており、勝負所での意地のひと伸びも期待できます。デビューからクラシックを意識したレース選択はもちろん、常に主役を張ることが宿命づけられた1頭です。

FAMILY 母系

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキーダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS：主な産駒】ローズキングダム(ジャパンC-G1)、アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴェーリアン(ジャパンCダート-G1)、レジネッタ(桜花賞-JPN1)

母 ハッピーパスは5勝、京都牝馬S-JPN3(芝1600m)、同3着、札幌日刊スポーツ杯-OP(芝1200m)、ノベンバーS(芝1800m)、逆瀬川S(芝1600m)、フィリーズレビュー-JPN2 2着、阪神牝馬S-JPN2 2着、クイーンC-JPN3 2着、中山牝馬S-JPN3 2着、紅梅S-OP 3着、エイプリルS-OP 3着、ターコイズS-OP 3着、桜花賞-JPN1 4着、新潟大賞典-JPN3 4着、日経賞-JPN2 5着。産駒ラウエルソナタ(08牡鹿*ファルブラヴ)3勝、本栖湖特別(芝2400m)、浦佐特別(芝2000m)、[Ⓢ]バストフォリア(09牡鹿*シンボリクリスエス)1勝、[Ⓢ]コディーノ(10牡黒鹿キングカメハメハ)未出走

祖母 *ハッピートレイルズ Happy Trails は愛国産、英5戦、入着。産駒*シンコウラブリイ：最優秀古牝馬、10勝、マイルチャンピオンシップ-JPN1、同2着、毎日王冠-JPN2、スワンS-JPN2、ニュージューランドT4歳S-JPN2、クイーンS-JPN3、ラジオたんぱ賞-JPN3、富士S-OP、札幌日経オープン-OP、福島3歳S-OP、京王杯スプリングC-JPN2 2着、安田記念-JPN1 3着、阪神3歳牝馬S-JPN1 3着。産駒

ロードクロノス：8勝、中京記念-JPN3、外房S、北海道新聞杯、七夕賞-JPN3 2着、大阪杯-JPN2 5着

レディミューズ：3勝、千葉テレビ杯、チューリップ賞-JPN3 2着、オークス-JPN1 4着。シンメイフジ(関東オークス-JPN2)の母

*タイキマール：8勝、エプソムC-JPN3、クリスマスS-OP、朱鷺S-OP、セプテンバーS、アカシヤS、京成杯オータムH-JPN3 2着

サンタフェトレイル：5勝、福島テレビ杯、若潮賞、長万部特別。産駒キングストレル：4勝、セントライト記念-JPN2、京成杯オータムH-G3、東風S-OP、オールカマー-G2 2着、京王杯2歳S-JPN2 2着、ダービー卿チャレンジT-JPN3 2着